

概要報告書

2022 年度

事業種別	県域安全事業
団体名	認定特定非営利活動法人ひこばえ
事業名	シェルターの健全運営とDV等被害女性と子どもへの支援
<p>ひこばえは DV(家庭内暴力)・虐待等で傷つけられた女性や子ども達に安全・安心の場を提供し、社会的自立に向けての総合的支援を行っています。</p> <p>DVで心身共に疲弊してしまった女性は、まずはシェルターで心ゆくまでゆっくりと過ごして頂きます。心配ごとや落ち着かないことがあれば、支援員がすぐに対応し、安心して過ごせるような配慮をしています。頼る所のない方にとってシェルターは安心できる実家のような存在です。また自立していくのに必要な手続きを行うため、警察や市役所、裁判所などへは同行支援を行い、混乱や不安を解消します。</p> <p>ネット社会の中で SNS を使いこなしている若い世代にとって、スマホはなくてはならないものとなっています。シェルターに入っている方々も仕事やアパート探し、ナビ利用、子どもの学校からの連絡など日々の生活の中にスマホが入ってきています。子ども達もママのスマホを借りてゲームを楽しんでいます。しかし Wi-Fi とスマホの使用料金が高くなってしまいます。金銭的に困難な方々にとっては、Wi-Fi が使えるかどうかはとても重要な問題です。今の世の中シェルターに Wi-Fi 設置は必要です。</p> <p>携帯電話はシェルターに入所された方でスマホや携帯を持っていない方や、もっているスマホは GPS を解除しても危険と思われる方に貸出しています。また、シェルターに入った方と支援員とが連絡用に使います。それ以外にも支援員が朝や夜に簡単な挨拶のショートメールなどを入れることで、双方の信頼関係を増すツールとなります。</p>	
	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。